

今月のトピック

複十字病院の新型コロナウイルスへの対応について

副院長 早乙女 幹朗

複十字病院では、新型コロナウイルス感染症への対応として、正面玄関にサーモカメラを配置し、すべての入館者の検温と手指消毒、マスク着用の確認を行っています。発熱していてウイルス感染の可能性が考えられる方は入館できません。また、各地の病院で新型コロナウイルスに関係のない傷病で入院した患者さんがのちにコロナ陽性と判明し、院内感染を起こした事例が報告されているため、当院では緊急入院・転入院の患者さんについて発熱や自覚症状の確認はもちろん、胸部CTをおこなってコロナ肺炎の所見がないかを入院前にチェックするとともに、緊急手術を要するケースについては術前にウイルスの抗原検査もおこなって陰性確認をしています。これまでのところ、緊急入院や転入院の患者さんについて、予測されないコロナウイルス感染者だったと判明したケースはありませんが、いつウイルスに感染した方がやってくるかは分かりませんので、気を抜くことはできません。予定入院の患者さんについては入院前から検温と自覚症状のチェックをしていただいております。待機手術の患者さんについては、全例で事前に胸部CTとウイルス検査を行って陰性確認をしています。入院患者さんへの面会については、ウイルス持ち込み防止のため禁止としています。このような対策をとることで、この記事を作成している2020年9月上旬まで当院では新型コロナウイルスの院内感染は起きていません。コロナウイルス対応では、来院される患者さんや利用者の皆様にご不自由をかけることがあるかも知れませんが、皆様に安心して受診や病院利用をいただきたため、どうぞご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



複十字病院臨床検査部の新型コロナに対応した検査体制

臨床検査部長 野内 英樹

複十字病院は国の指定する日本に2ヶ所しかない高度結核専門施設です。その体制を堅持しつつ、経験と施設を生かして地域のコロナ対策需要に応えるための検査体制も構築してきました。

状況により検査方法を変更しておりますが、8月現在、日中は鼻咽頭スワブ検体では核酸検査法で簡易に出来るLAMP法と同等と評価されている抗原定量検査を中心に、夜間を含む時間外は簡易抗原定性法にて院内検査しております。抗原陽性でない場合は外部検査センターでの核酸検査の標準PCR法で最終確認をしております。

抗原定量法では、臨床側要請により唾液採取による測定もしています。鼻咽頭スワブ検体は処理液でウイルスの不活化が期待されるのですが、唾液では不活化されないまま、攪拌と遠心、PCR検査の為の分注をしなくてはならないので、結核診療の為に安全性が高いバイオセーフティーレベル3 (BSL3) の部屋にて唾液を前処理して、その後機器に運び測定しております (写真参照)。

一方で、都内の結核病棟を持つ医療機関がコロナ対応のため結核病棟を転用している為に、当院での結核病床稼働率が上がり結核検査が増大しています。両面から臨床検査部の負担が増加しておりますが、複十字病院の社会的使命を果たす為の努力を続けております。



黒田内科クリニック（東村山市）

住所 〒189-0003
東京都東村山市久米川町3丁目32-1
リリーガーデン1階

電話 042-398-7001

診療科 内科・アレルギー科・脳神経内科

	月	火	水	木	金	土
8:50~12:00	○	○	休診	○	○	○
15:20~18:00	○	○		○	○	休診

休診日) 水曜日、土曜日午後、日曜祝日



黒田内科クリニック 院長 **黒田 克也**

当院は平成14年に開業し、平成26年に現在の地に移転しました。それを契機に地域密着型のデイサービス「リリー」を併設しております。指圧治療院も隣接しており、まさに、高齢者の集う「ガーデン」となっております。

【当院の診療内容と私の専門について】

大学病院時代には脳神経内科を専攻していたこともあり、脳卒中のリスクファクターである高血圧、脂質異常症、糖尿病といった生活習慣病のマネージメントのみならず、一般内科全般を診療しております。地域の「かかりつけ医」として、小児科を標榜しておりませんが、3世代にわたり通院されている家庭もあります。

又、介護保健施設2ヶ所・グループホーム3ヶ所の嘱託医もしており少なからず医療と介護の連携にも寄与しております。

【患者さんと接する上で心がけていることについて】

外科医は病巣を取り除けますが、内科医にはそれはできず（特に私は脳神経内科を専攻したので、有効な治療法の無い疾患や難病患者さんを診ることが多かったので）医学的根拠に基づいて患者さんに安心感を植え付けるのが使命だと考えています。

又、患者さんの「患」は字のごとく心の上に、串が刺さっている状態で来院されます。この串を少しでも抜くべく診察をしています。具体的な方法は紙面の都合もあり省きますが、なるべく身内を診察しているような感覚を常に持ち続けるようにしています。

現在、東村山市医師会会長として、複十字病院登録医幹事会のメンバーにも参加させてもらっています。

コロナ禍の中ですが、より一層複十字病院との連携を密にして、地域医療に貢献したいと思っております。何卒よろしくお願いたします。

「複十字シール」のご紹介

結核予防会事業部募金推進課 尾高 恵

「クリスマスカードに誰でも買える値段のシールを貼ってもらえたら…」 1904年にデンマークの郵便局員のアイデアで始まったシールを使った募金活動。数年後、その収益金で子どものための結核診療所ができました。この活動は世界中に広がり、1952年に結核予防会は最初のシールを発行し、募金活動を始めました。

募金いただいた方に複十字シールを差し上げ、それを使っていただくことで結核予防の輪が広がります。結核予防会創立80周年を迎えた昨年は、シールに込められた結核予防への思いが未来へ受け継がれることを願い、これまでに発行したシールの図案を用いた復刻版シールを発行しました。

今年度のシール図案はイラストレーターあさいとおる氏によるものです。「ぼくらは、一人一人ではなくて、たくさんの生き物や自然とともに生きている」をテーマに「森と動物」の世界がシールになりました。それぞれのシールが、全体の絵につながるようにデザインされています。あさい氏は結核の治療経験があり、結核予防に高い関心をお持ちです。

シールを通していただいた募金は、アジア・アフリカの開発途上国の結核対策や人材育成、国内の普及啓発活動等に大切に使用させていただきます。複十字病院の医事課会計カウンターに募金箱とシールを置いています。実際にシールをご覧ください、複十字シール募金にご協力のほど、よろしくお願いいたします。



今年度の複十字シール 大型シート



小型シート

新

医師の紹介

Doctor
A la carte

たなか こうたろう
田中 好太郎



●配属先 / 耳鼻咽喉科

▶患者さんへのメッセージ

8月6日より耳鼻咽喉科の非常勤として入職させていただきました、田中好太郎（たなかこうたろう）と申します。

1999年に東京大学を卒業し、母校の附属病院耳鼻咽喉科に入局しました。それから複数の医療機関で、耳鼻咽喉科診療の研鑽を積みました。その過程で感染症対策に関心を持ち、国立感染症研究所で研究職に就きました。インドネシアとフィリピンで、感染症対策に従事した経験もございます。現在は、ご近所の国立病院機構東京病院耳鼻咽喉科で、非常勤医師として外来診療に携わっています。専門分野をしいて申し上げれば感染症となりますが、耳・鼻・のど・頸部の疾患について一通りの対応を行います。チーム医療を必要とする疾患についても、専門施設への紹介を含めて適切な方針を選択できるよう、相談させていただきます。週1回の診療ではございますが、みなさまのお役に立てるよう微力を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

就任あいさつ

皆様、はじめまして。8月1日付で地域医療支援センター地域医療連携室より事務部庶務課長に就任いたしました荒井と申します。地域医療連携室では、登録医の先生方、連携医療機関の皆様方大変お世話になりました。また共に汗を流した地域医療支援センタースタッフの皆様には、この場をお借りし感謝申し上げます。そしてこの度、病院運営を支える庶務業務という新たな役割をいただきましたことに感謝するとともに身が引き締まる思いです。これまで庶務課長を務められてきた先輩方に恥じぬよう責務を果たしたいと思っております。当院へ来院される患者さん、当院で働くスタッフの安心、安全な病院運営に貢献できるよう庶務課一丸となって業務に邁進してまいりますので、今後とも皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事務部 庶務課長 **荒井 友範**

就任あいさつ

初めまして。先月8月1日付けにて地域医療連携室長に着任させて頂きました、田原知明と申します。出身は東京、趣味（自粛中）はランニング・ロードサイクリング・スキーです。これまでは健診分野にて約14年従事して参りました。この度は地域連携室長と言う重責を命じられ、従来までの業務内容とは大きく異なる分野とはなりますが、地域連携の役割と業務を逸早く身に付け、患者さん・先生方々との信頼性と関係性を築いていきたいと思っております。また新型コロナウイルスの感染が拡大され日々の生活が著しく変化する状況下におきまして、各会議・会合・イベント等々が中止となっておりますが、院内の情報発信ならびに地域連携を効果的に行って参りたいと感じておりますので、何卒よろしくお申し上げます。

地域医療連携室長 **田原 知明**



予約・紹介のご案内

- **受付時間**
平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00
- **医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約**
電話 042-491-9128
FAX 042-491-3553
- **再診・初診（紹介状なし）のご予約**
電話 042-491-6228

複十字病院
〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24
代表電話 042-491-4111
代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

- **電車でお越しの方**
 - ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
 - または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
 - ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車
バス停より徒歩5分
- **お車でお越しの方**
 - ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
 - ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル